

マテリアリティ進捗状況

メディopalグループは、CSR委員会を中心に、各部門が連携して、マテリアリティマネジメントを推進しています。全てのマテリアリティに対してKPI(重要業績評価指標)を設定し、その進捗状況を定期的に確認しています。2024年度は、「未来を担う人材の育成」に関する新たなKPIとして、「未来志向型人材としての一定水準を満たす従業員の割合20%」を追加しました。

マテリアリティ	目標・KPI	2024年度の実績と主な取り組み事項	2025年度の計画と主な取り組み事項
持続可能な「医療と健康、美」の流通 平時・有事を問わず、安全・安心な流通ネットワークを革新的な取り組みで構築し、社会的価値と経済的価値を両立しながら成長する。	 物流融合による生産性向上と新たな物流ビジネスを創造し 2026年度経常利益 +15億円 (2021年度対比)	<ul style="list-style-type: none"> ●(株)メディスケットにおけるシェアリングロジスティクス基盤モデルの構築 ●ドローンによる医薬品配送ビジネスモデルの実現に向けた検証を実施 ●ロート製薬(株)の難治性創傷の治療システム「オートロジェルシステム」の流通・販売 ●武田テバファーマ(株)に対する共同出資 ●(株)PALTACにおける非食品・食品の一括物流の開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●医薬品卸売事業、受託臨床検査事業における物流業務の一体化 ●(株)メディスケットにおけるシェアリングロジスティクス基盤モデルの展開 ●メーカー物流の受託を拡充 ●(株)PALTACにおける新たな流通網の構築 ●アキュリスファーマ(株)の日本での上市・販売に向けた取り組みを支援 ●再生医療領域のサプライチェーンの強化
新たな価値創造による収益性の向上 先取りの精神をもってさまざまなヒト・モノ・コトをつなぎ、パートナーとの協働で世の中に新たな価値を生み出す。	 成長戦略を推進し 2026年度経常利益 +215億円 (2021年度対比)	<ul style="list-style-type: none"> ●JCRファーマ(株)との協働による共同開発医薬品JR-446の臨床試験開始 ●(株)PALTACにおける海外現地法人での活動 ●(株)プリメディカの連結子会社化 ●MP五協フード&ケミカル(株)とメディopalフーズ(株)の統合 ●CVCファンドによる出資を通じた医療DXの推進、クラウドの活用((株)エムネス、(株)レイヤード) ●順天堂大学との産学共同研究開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●JCRファーマ(株)から導入した医薬品について研究開発の推進および希少疾病用医薬品における新たな開発品目の導入 ●MPアグロ(株)における動物用医薬品開発業務の推進と新規自社開発ペット用食品の販売 ●MP五協フード&ケミカル(株)とメディopalフーズ(株)の統合による収益性の向上と新規自社開発食品の販売 ●生成AIの導入による業務効率化・生産性の向上および顧客価値の創出 ●グループ独自のオープンイノベーション体制の構築
未来を担う人材の育成 「ありたい姿」の実現に向けて主体的に行動し、メディopalが描く未来志向型人材を育成する。	 未来志向型人材 ^{※1} としての一定水準を満たす従業員 ^{※2} の割合 20%	<ul style="list-style-type: none"> ●未来志向型人材の要件定義に基づく新人事評価制度の導入・運用 ●未来志向型人材の育成体系構築(グループ共通および各社単位) ●グループタレントマネジメントの仕組み構築 ●次世代経営人材・キーポジション人材育成プログラムの運用 	<ul style="list-style-type: none"> ●未来志向型人材の要件定義に基づく新人事評価制度の運用 ●未来志向型人材の育成体系の運用開始 ●グループタレントマネジメントのトライアル開始 ●次世代経営人材・キーポジション人材育成プログラムの運用
ダイバーシティ&インクルージョンの推進 多様な価値観を持った人材が互いに認め合い、誰もが明るく、楽しく、前向きに取り組める創造性豊かな企業文化を醸成する。	 <ul style="list-style-type: none"> ●2030年度 管理職に占める女性割合20%以上 ●2030年度 男性従業員の育児休業取得率100% 	<ul style="list-style-type: none"> ●管理職に占める女性割合 9.4% ●女性活躍をテーマとしたパネルディスカッションの実施 ●ダイバーシティ&インクルージョン研修の実施 ●男性従業員の育児休業取得率 58.9% ●人権方針の策定 	<ul style="list-style-type: none"> ●管理職に占める女性割合 10% ●男性従業員の育児休業取得の推進 ●ダイバーシティ&インクルージョン研修の実施 ●人権デュー・ディリジェンスの実施 ●健康経営の推進
脱炭素への取り組み ステークホルダーと共に温室効果ガス排出量削減と環境負荷低減に取り組むことで、地球環境へ配慮した事業を進める。	 温室効果ガス排出量削減目標(Scope1+Scope2) ●2030年度 50%削減(2020年度比) ●2050年度カーボンニュートラル	<ul style="list-style-type: none"> ●温室効果ガス排出量 2020年度比で13.1%削減 ●ハイブリッド車419台(累計)・電気自動車153台(累計)を導入 ●太陽光パネルの設置建屋2カ所 ●Scope3の開示、CDP気候変動質問書への回答実施 ●従業員向け意識向上施策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●温室効果ガス排出量 2020年度比で17.6%削減 ●SSBJ基準対応に向けた開示内容の検討 ●グループ全体での非化石証書の購入 ●流通最適化モデルの構築
健全で透明性の高い企業経営 コンプライアンス・薬事管理・情報セキュリティの徹底とガバナンスの充実をはかり、高い倫理観に根差した企業経営を行う。	 <ul style="list-style-type: none"> ●コンプライアンスに関する研修の拡充 ●グループ会社に対応したガバナンス体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ●リスクマネジメント体制の構築(基本計画・実施基準書の策定、規程等の整備) ●コンプライアンスアンケートの実施などによるグループ各社コンプライアンス体制の把握・強化 ●コンプライアンス関連研修の実施(情報セキュリティ研修、独占禁止法研修、コンプライアンス研修、ハラスメント防止研修、FCPA研修など) 	<ul style="list-style-type: none"> ●リスクマネジメント体制の構築(基本計画・実施基準書の策定、規程等の整備) ●コンプライアンスアンケートの実施などによるグループ各社コンプライアンス体制の把握・強化 ●コンプライアンス関連研修の実施(情報セキュリティ研修、独占禁止法研修、コンプライアンス研修、ハラスメント防止研修、FCPA研修など)

※1 メディopalグループの経営理念を実現し、未来を担う人材像であり、どんな困難にも自分の強みを生かしてチャレンジし、状況創造・状況変容を起こしている人材

※2 コンピテンシー評価基準における上位評価取得者